

加藤友三郎の生い立ちと主な出来事

年	生い立ち	関連する出来事
1861 (文久元)	2 安藝国広島大手町に生まれる。	
1870 (明治 3)		11 海軍操練所を海軍兵学寮と改称
1872 (明治 5)		2 海軍省設置
1873 (明治 6)	10 海軍兵学寮入寮 (13 歳)	
1876 (明治 9)	9 海軍兵学校本科 (7 期) (16 歳)	8 海軍兵学寮を海軍兵学校に改称
1879 (明治 12)	9 筑波艦稽古乗組員、日本周海航海 (19 歳)	
1880 (明治 13)	4 北米遠洋航海 12 海軍兵学校卒業、海軍少尉補 (20 歳)	
1883 (明治 16)	11 海軍少尉、正八位 (23 歳)	
1884 (明治 17)	10 摂津艦乗組、砲術掛	
1886 (明治 19)	12 海軍大尉、兵学校練習所分隊長兼砲術教授	
1888 (明治 21)	9 海軍大学校副官 11 海軍大学校甲号学生 (28 歳)	7 海軍大学校創設 8 兵学校を江田島に移転
1889 (明治 22)	8 大学校甲号学生免、砲術練習のため浅間乗組	7 大学校第一回卒業式
1890 (明治 23)	5 高千穂砲術長 (30 歳)	
1891 (明治 24)	4 横須賀鎮守府海兵团分隊長 7 海軍参謀部 10 造兵監督官、英国出張	
1893 (明治 26)	6 吉野砲術長、吉野回航委員	
1894 (明治 27)	3 呉帰着 7 吉野にて佐世保出港 (出征) 12 海軍省軍務局第一課	7 豊島沖海戦 8 清国に対し宣戦布告 9 黄海海戦
1895 (明治 28)	2 海軍少佐 (35 歳)	4 下関講和条約
1896 (明治 29)	11 兼海軍大学校教官	
1897 (明治 30)	4 海軍省軍務局軍事課 12 海軍中佐、八島副長	
1898 (明治 31)	10 筑紫艦長	11 山本権兵衛海軍大臣
1899 (明治 32)	6 軍務局軍事課長心得 9 海軍大佐、軍務局軍事課長 (39 歳)	
1900 (明治 33)	5 軍務局第 1 課長兼教育本部第 1 部長	8 北清事変

	6 兼軍務局第2課長	
1901 (明治 34)	4 兼第2課長 (2月第2課長兼職免)	
1902 (明治 35)	6 常備艦隊参謀長 (42歳)	
1903 (明治 36)	2 海軍大演習艦隊編制中第2艦隊参謀長 10 軍務局第1課長兼第2課長 11 軍務局前任局員 12 第2艦隊参謀長	
1904 (明治 37)	2 旗艦出雲に乗組み佐世保出港 (従軍) 9 海軍少将 (44歳)	2 旅順攻撃、宣戦布告 (2/10) 8 蔚山沖海戦
1905 (明治 38)	1 第1艦隊兼連合艦隊参謀長 12 軍務局長	1 旅順港陥落 5 日本海海戦 9 日露講和条約
1906 (明治 39)	1 海軍次官兼軍務局長	1 西園寺内閣、齋藤實海軍大臣
1908 (明治 41)	8 海軍中将 (48歳) 10 米艦隊接待委員長	
1909 (明治 42)	12 呉鎮守府司令長官	
1913 (大正 2)	12 第1艦隊司令長官	2 山本内閣
1914 (大正 3)		4 大隈内閣、八代六郎海軍大臣 8 対独宣戦布告 (WW I)
1915 (大正 4)	8 海軍大臣、海軍大将 (55歳)	
1918 (大正 7)		9 原内閣
1919 (大正 8)		6 ベルサイユ講和
1921 (大正 10)	9 ワシントン会議全権委員、10 東京発	11 原暗殺、高橋内閣
1922 (大正 11)	3 帰国 6 内閣総理大臣兼海軍大臣 (62歳)	
1923 (大正 12)	8 子爵 正二位 大勲位、元帥 (24) 8 死去 (25) (63歳)	5 財部彪海軍大臣 9 関東大震災、山本内閣

出典：『元帥加藤友三郎傳』